

錦江



暮らしの情報や、みんなの活躍など、まちの話題をピックアップしてご紹介します。

トピックス

第66回 鹿児島県民体育大会



9月15日から16日にかけて、第66回鹿児島県民体育大会が鹿児島市を中心に開催されました。肝属地区の代表選手として、本町からも13競技種目に29名の選手・監督が活躍されました。

主な結果は下記のとおりです。

優勝：女子バスケットボール、ソフトボール、カヌー

準優勝：女子ソフトテニス、相撲、ゲートボール

※肝属チームとして本町から出場した種目を挙げておりません。

丹精込めて育てた 葉たばこ収納販売

10月19日～23日にかけて、都城の南九州リーフセンターにて葉たばこ収納販売が行われました。

昨年は錦江町で61名110haの収納販売でしたが、葉たばこの減反政策により、今年は20名45haの収納販売となりました。



ようやく登れた、思い出の場所



10月14日、宿利原公民館主催による公民館講座で陣ノ丘へのハイキングが行われ23名の参加がありました。陣ノ丘は標高482mの高さで南北朝時代根占氏と肝付氏が合戦を行った場所でもあり、同地区では遠足などで登り慣れ親しんだ場所だったそうです。山頂へは途中まで林道があり、約40分ほどで到着しますが、なかなか行く機会もなく、参加した、厚ヶ瀬自治会の厚ヶ瀬平さんは、「昔はよくきていたが、久しぶりに来ると眺めもよく気持ちがいい。また登りたい。」と話されました。

稲刈り体験の米を被災地へ

10月18日大根占小学校の5年生が稲刈り体験をしました。

これは、地域体験活動として、馬場地区公民館産業部の農地水活動と連携して昨年から行っているもので、今年は5アールの水田に6月28日に植え付けを行い、この日が収穫となりました。

当日は、保護者の指導のもと、2時間かけて、刈り取り、掛け干しを行いました。

このお米は、一部を東日本大震災の被災地へ届けることになっています。

